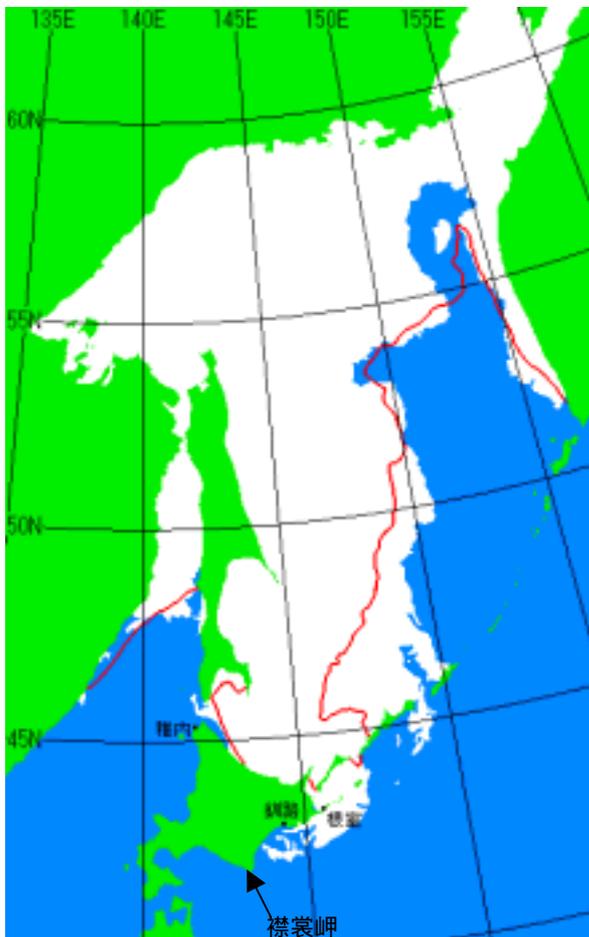


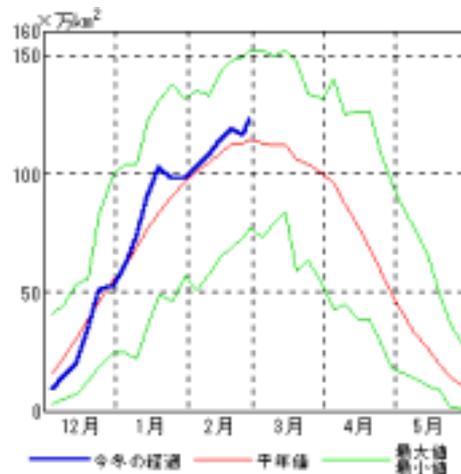
今冬のオホーツク海の海氷について(第 3 報)

平成 15 年(2003 年)2 月のオホーツク海の海氷域面積は、上旬から中旬は平年並に経過し、月末は平年より大きくなりました。また、オホーツク海の流氷は太平洋へ大規模に流出し、1984 年以来 19 年ぶりに襟裳岬付近に到達し、釧路でも 2 月 24 日に 2 年ぶりに流氷初日が観測されました。一方、日本海への流出は小規模で、稚内では平年より 14 日遅く流氷初日が観測されました。

今後 1 か月、天気は周期的に変わりますが、前半を中心に低気圧の通過後は冬型の気圧配置となると予想していますので、北海道のオホーツク海沿岸の海明けは平年並の 3 月中旬になる見込みです。例年より北海道東方の海面水温が低いため、根室海峡・国後水道から太平洋へ大規模に流氷の流出が続きますので、付近を航行する船舶は注意が必要です。



第 1 図 平成 15 年(2003 年)2 月 28 日のオホーツク海の海氷分布図
(白い領域が海氷域であり、赤い線は 2 月 28 日時点での平年の海氷縁です)



第 2 図 平成 15 年(2003 年)2 月 28 日までのオホーツク海の海氷域面積の経過図

表 平成 15 年(2003 年)海氷期の稚内・根室・釧路の流氷初日・流氷接岸初日一覧表

	稚 内	根 室	釧 路
流氷初日	2.24(+14)	1.26(-18)	2.24(- 5)
流氷接岸初日		2. 7(-11)	

平年は 1971 年～2000 年の平均値を、
+ は平年より遅いを表す(- 2 は平年より 2 日早いを示す)。
また、空欄はまだ観測されていないことを表す。

気象庁では、オホーツク海の海氷に関する「全般海氷情報」を、12 月～翌年 5 月までの火曜日と金曜日に発表しています。内容は、気象庁ホームページ (<http://www.jma.go.jp>) の「海洋の情報」の「海氷情報」からご覧になれます。

海氷情報のページ：<http://www.data.kishou.go.jp/marine/ice/information.html>